

活用調査表

様式6

技術名	ふとんかご代替工法	登録 No.
		23D1003

施工内容	
施工年度	平成23年度
発注機関	上越地域振興局 農林振興部 上越農林事務所
工事名	平成23年度県単地すべり防止事業 ヌケ追加地区第23-1次工事
施工地	上越市大島区上達地内
施工数量	136m ²

新技術の概要	
・盛土法尻に施工する土留め工法 ・構造が単純で施工性が良い(工期の短縮) ・狭小現場でも施工が容易 ・亜鉛溶融メッキよりも耐久性が大幅に向上	

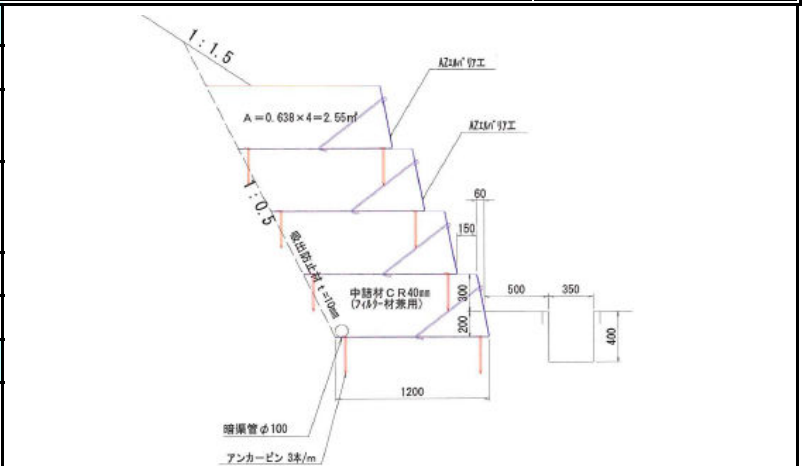
トライアル工事での評価結果

比較した従来技術		ふとんかご工法
項目	評価	評価内容
経済性	□	製品価格自体は従来工法よりも高いが、構造が単純で施工性が良いことから材工を含めた比較では新技術の方が若干経済的となる。
工程	◎	従来技術の半分程度で施工が可能である。
品質 出来形	◎	中詰め材の機械転圧が可能のため制度の高い施工が可能である。また、従来の亜鉛めっきより耐久性が高く、耐食性に優れる。
安全性	○	掘削壁面近傍での人力作業が少ないため、危険性が減少した。また、背面、側面パネルでの仕切りがなく開放されており、狭所作業が減少した。
施工性	◎	玉石詰め作業(人力)から碎石転圧作業(機械)になり、作業効率が向上し、作業員の負担・熟練度の必要性が減少した。また、機械化が図られた。
環境	○	中詰め材にリサイクル材(再生クラッシュャーラン)の使用が可能であった。
その他		製品の納期が短いため、緊急性を要し工期短縮の必要がある場合に、早期の現場作業が可能であった。

◎:優れている ○:やや優れている
□:従来技術と比べて同程度
△:やや劣っている ×:劣っている

活用上の留意点	碎石は予め用意しておくことでスムーズな施工が可能となる。
---------	------------------------------

新技術問い合わせ先	
会社名	新潟鋼機株式会社
所属部課	製造部
担当者	青木 淳
TEL	025-377-2801



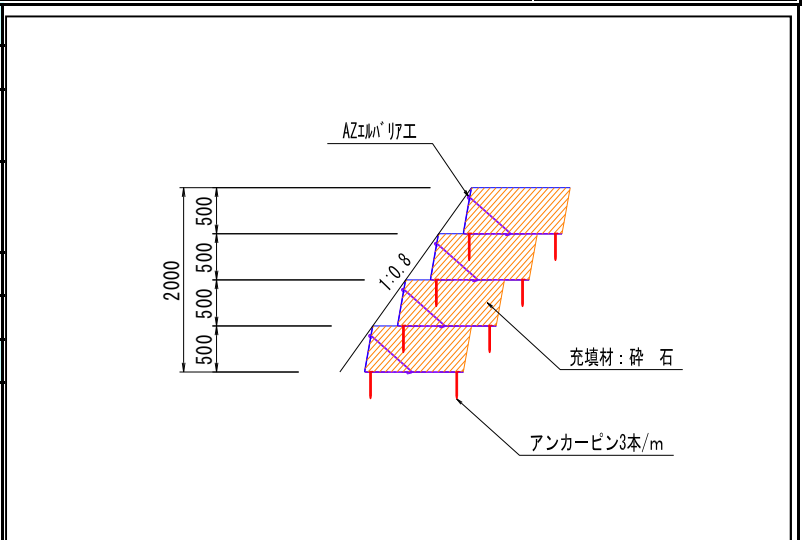
活用調査表

様式6

技術名 ふとんかご代替工法	登録 No.
	23D1003

施工内容	
施工年度	平成24年度
発注機関	十日町地域振興局地域整備部
工事名	地自県国第34-02-00-00号 西枯木又堀之内線地域自立活性化(県道・国道)工事
施工地	十日町市枯木又地内
施工数量	112m

新技術の概要	
・盛土法尻に施工する土留め工法 ・構造が単純で施工性が良い(工期の短縮) ・狭小現場でも施工が容易(大型機械を使用しない) ・亜鉛溶融メッキよりも耐久性が大幅に向上	



評価結果

比較した従来技術		ふとんかご工法
項目	評価	評価内容
経済性	□	製品単価は若干高めだが、施工性に優れるため、総合的に経済的となる。
工程	◎	施工方法が単純で熟練度に依存することが無いため、大幅な工期短縮が可能となる。
品質出来形	◎	ふとんかご工法よりも亜鉛アルミニウム合金メッキにより耐久性が向上する。中詰材が砕石や土砂のため均一性が図られる。
安全性	○	転落の危険性が減少し、仕切りが無く狭所作業が減少したことにより安全性が向上する。
施工性	◎	壁面材の組立が容易、構造が単純で中詰作業が無く、機械施工も可能となり、施工性は大幅に向上する。
環境	○	壁面材に植生が可能となる。再生材を使用でき省資源化が図られる。
その他		緊急性を要する現場、工期短縮が必要な現場等に有効である。

◎: 優れている ○: やや優れている
□: 従来技術と比べて同程度
△: やや劣っている ×: 劣っている

活用上の留意点	
---------	--

新技術問い合わせ先

会社名	新潟鋼機株式会社
所属部課	製造部
担当者	青木 淳
TEL	025-377-2801

